

会 議 録

| | |
|-----------|--|
| 会 議 の 名 称 | 令和4年度第1回上尾市産業振興会議 |
| 開 催 日 時 | 令和4年7月8日（金） 10：00～11：40 |
| 開 催 場 所 | 庁議室 |
| 会 長 氏 名 | 河藤 佳彦 |
| 出席（委員）氏名 | 河藤 佳彦、小川 均、石川 泰正、大木 保司、松本 猛、 國嶋 隆幸、北川 景子、吉田 裕、田中 宏幸、細野 宏道、 石川 由貴、大谷 聡、堀口 慎一 |
| 欠席（委員）氏名 | 荒井 薫、樽井 花子、竹中 健司 |
| 事 務 局 | 環境経済部次長 荒井 商工課長 小川、商工課副主幹 吉備、商工課主任 荒井 農政課長 東、農政課主幹 菅原 |
| 議 題 | 1 開 会 2 市長あいさつ 3 委嘱式 （1）委嘱状の交付 （2）委員自己紹介 （3）会長及び副会長の選出 4 議 題 （1）令和4年度 提言書（案）について （2）今後のスケジュールについて （3）その他 5 閉 会 |
| 会 議 資 料 | 別紙のとおり |

議 事 の 経 過

| | |
|-----|---|
| 事務局 | <p>1 開 会</p> <p>定刻になりましたので、「令和4年度第1回上尾市産業振興会議」を開会いたします。本日の司会を務めさせていただきます。上尾市商工課長の小川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の進行につきましては、お手元にお配りしております次第に沿って進めさせていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>2 市長あいさつ</p> <p>はじめに、畠山市長よりご挨拶を申し上げます。市長、よろしくお願いいたします。</p> |
| 市長 | <p>本日は大変お忙しい中ご参集賜りまして、ありがとうございます。1年8か月ぶりに対面で会議を開催できることを嬉しく思っております。</p> <p>委員の皆様におかれましては、本市の産業振興施策について、それぞれのお立場から貴重なご意見・ご提案をいただくなど、多大なるご尽力をい</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>ただいておりますことを深く感謝申し上げます。</p> <p>現在、新型コロナウイルス感染症の第7波が懸念されておりますが、このほか、ロシアのウクライナ侵攻による社会情勢の変容や、脱炭素の取り組みの推進など、わが国の産業を取り巻く環境は大きく変化しております。本市においても多くの事業者が厳しい経営状況におかれ、先行きの見えない事態に不安を感じております。</p> <p>こうした状況を踏まえ、アフターコロナを見据えた経済活動の再活性化を促進し、景気回復を確実なものとするためにも、皆様が会議において議論される内容は、非常に重要なものであると認識しております。</p> <p>本市が掲げております「活力にあふれた にぎわいあるまちづくり」の実現に向け、関係する各機関と今まで以上に連携を図りながら、推進に努めて参る所存でございます。</p> <p>結びに、皆様のますますのご健勝を心から祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> |
| 事務局 | <p>3 委嘱式</p> <p>それでは、次第の3「委嘱式」に入ります。</p> <p>市長より委嘱状の交付を行います。コロナ禍における感染対策の観点から、代表者への委嘱状の交付をもって皆様への交付と替えさせていただきますので、あらかじめご了承のほどお願いいたします。</p> <p>それでは、代表者の河藤佳彦様、ご起立をお願いします。</p> |
| 市長 | <p>(河藤委員へ委嘱状を交付)</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>なお、委員の皆様の委嘱状につきましては、あらかじめ机上に配付しております。これから令和6年3月31日までの2年間、本市の産業振興についてご検討・ご意見をいただきますので、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、委員の皆様より自己紹介をお願いしたいと思います。河藤委員より反時計回りで一言ずつお願いいたします。</p> |
| 各委員 | <p>(自己紹介)</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>本日はオブザーバーとして、上尾商工会議所指導課長の佐藤様にもご出席いただいておりますので、佐藤様からもご挨拶頂戴したいと思います。</p> |
| オブザーバー | <p>(自己紹介)</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務局の自己紹介をいたします。</p> |
| 事務局 | <p>(自己紹介)</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、会長及び副会長の選出でございます。</p> <p>本会議の設置要綱第5条第1項の規定により、会長及び副会長の選出にあたっては、「委員の互選により定める」とございます。特にご意見等なければ事務局案をご提示したいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> |
| 委員 | (異議なしの拍手) |
| 事務局 | <p>それでは、事務局案を発表いたします。</p> <p>以前より「産業振興ビジョン」の策定段階から関わっていただきまして、本会議におきましても、多大なるご協力をいただいておりますことから、引き続きとなりますが、会長には学識経験者の河藤佳彦様、副会長には地域経済団体を代表し、上尾商工会議所副会頭の小川均様をお願いしたいと考えておりますが、よろしければ拍手をお願いいたします。</p> |
| 委員 | (拍手) |
| 事務局 | <p>拍手全員のご承認をいただきましたので、河藤様、小川様、どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>ここで、会長に選任されました河藤会長より、ご挨拶を賜りたいと思っております。</p> |
| 会長 | (挨拶) |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、小川副会長よりご挨拶を賜りたいと思っております。</p> |
| 副会長 | (挨拶) |
| 事務局 | <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、以上をもちまして委嘱式を終了いたします。</p> <p>恐れ入りますが、市長は公務の都合によりここで退席となります。本日はありがとうございました。</p> |
| 市長 | (退席) |
| 事務局 | <p>引き続きまして、これより第1回上尾市産業振興会議に入ります。</p> <p>本日は、昨年度より検討を進めてきました令和4年度の提言書(案)について報告させていただき、委員の皆様からご意見を頂戴したいと思います。そのあと、本会議に係る今後のスケジュール等について、委員の皆様へご案内させていただきます。</p> <p>なお、本日の会議でございますが、本会議の設置要綱第6条第2項の規定に基づき、委員の過半数の出席がありましたので、有効に成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは、河藤会長に進行をお願いいたします。</p> |

| | |
|------------|---|
| <p>会長</p> | <p>4 議題</p> <p>それでは、僭越ですがしばらくの間、進行役を務めさせていただきます。議題を見ていただきますと、本日は主に令和4年度の提言書（案）についてご意見を頂くということになります。</p> <p>事前に皆様のお手元に届いていると思いますが、前回までは3月末までに提言書を仕上げて、市長に提言書をお渡しするという形になっていたのですが、コロナ禍ということもあり少しイレギュラーな形となっているところがございます。ただ、市の予算編成が秋からということですので、この時期に合わせて来年度に向けた提言書をお出しの方がタイムリーなのかなとも思っております。また後ほど事務局から説明がありますが、今後もこのような形で夏頃に提言書を出し、それから市で予算編成の作業を進めていただくのが現実的なのかなとも思っております。</p> <p>それでは、議題（1）「令和4年度 提言書（案）について」事務局より説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>はじめに、本日の資料について確認させていただきます。</p> <p>資料1として、事前にご送付いたしました「上尾市の産業振興に関する提言書 令和4年度(案)」、資料2として、本日お手元に配付いたしました「今後のスケジュールと今年度の会議で協議する事項について」です。</p> <p>このほか参考資料として「上尾市産業振興会議委員名簿」と、新任の委員の方には「上尾市産業振興ビジョン」を配付しております。</p> <p>過不足などございませんでしょうか。</p> <p>ちなみに、新任の方以外で、産業振興ビジョンを改めてお求めになられる方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>それでは、説明に入ります。資料1の提言書(案)をご覧ください。中身については事前にご覧になっていらっしゃるかと思いますので、いくつかポイントを絞って説明させていただきます。</p> <p>こちらは、令和3年度の3回にわたる全体会議を通して、委員の皆様から頂いたご意見やアイデアを提言書としてまとめさせていただきました。冊子の構成は、令和2年度の提言書と同様で、産業振興ビジョンの趣旨、提言の内容、これまで実施した産業振興施策、次期ビジョンの改訂について、参考資料、という形でまとめております。</p> <p>4ページ、「3 令和5年度の産業振興に向けた提言」をご覧ください。冒頭に記載しておりますとおり、「中小企業支援」と「地産地消とにぎわいづくり」の2つをテーマに検討を進め、それぞれ、提言1として「中小企業支援策の継続・強化」、提言2として「市内産業における“つながり”の形成」ということで、この2つを令和4年度の提言とさせていただきます。</p> <p>提言1では、コロナ禍の影響が続いている中で、引き続き中小企業に寄り添った支援が必要となる一方で、アフターコロナを見据えた前向きな取組を支援するような仕組みづくりの必要性を謳っております。</p> <p>とりわけ、DX（デジタル・トランスフォーメーション）やSDGsといった分野については、新たなビジネスニーズではあるものの、どのように取り組めば良いのかわからない、そもそも内容がよくわからないという事業者も多いことと認識しておりますので、こうした観点から、新たな支援を講じる必要があるものと感じております。</p> <p>提言2では、コロナ禍の影響により新たに形成された“つながり”を確</p> |

実なものとする取組や、そうした“つながり”をさらに広げていけるような支援を講じる必要性について謳っております。

とりわけ、今年度より実施している「現場ニーズ対応型試作品開発補助金」は、介護現場の困りごとを解決するために、市内のものづくり企業の創意工夫・技術力を活用するニーズマッチングを支援するものです。農業における第6次産業化やブランド化を含め、こうした取組を契機に、新たなビジネス機会の創出を支援するような施策を、農・商・工の分野でそれぞれ展開できればと考えているところでございます。

なお、提言やその内容につきましては、コロナ禍の影響や物価高騰など、昨今の社会情勢の変化が急激であるため、あえて個別具体的な事業案については言及せず、そのときそのときに必要な施策を的確な方法で実施できるよう、幅を持たせた表現としておりますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

6ページ以降は、これまでの検討過程や委員から頂いた意見の要旨、及び施策の検討に当たって収集した各種データについて掲載しております。

それでは、次に13ページ「4 令和3～4年度に実施した（している）施策」をご覧ください。

こちらは、まず令和3年度に実施した中小企業支援施策について、その実績を掲載しております。とりわけ、①の中小企業サポートセンターは、令和3年度以前を含め、これまでの産業振興会議での議論が形になったもので、企業が抱える経営課題に対して、様々な専門家が寄り添ってきめ細やかな支援を行うことができる体制を、上尾商工会議所と連携して整備したものでございます。

昨年度の相談実績は合計で306件となっておりますが、上尾市の事業者数に鑑みますと、まだまだ伸びしろがあるものと認識しておりますので、さらなる認知度の向上を図り、1件でも多く支援できるようPRを強化するなどして取り組んで参る所存でございます。

次に、16ページをご覧ください。令和4年度に実施している事業について、概要をご説明いたします。

①の中小企業サポートセンターは先ほど申し上げたとおりですので、割愛いたします。

②の頑張る事業者サポート補助金は、昨年度から継続している補助金で、中小企業の事業継続に向けた新たな取組を支援するため、経営革新計画に基づく取組に係る経費の一部を補助するものでございます。先月、提言書等の資料を事前に送付いたしました。参考としてこの補助金の案内チラシも同封しておりますので、詳細は後ほどご確認いただければと思います。補助率は3分の2、上限は50万円となっております。

③の現場ニーズ対応型試作品開発補助金は、先ほど提言の内容のところで少し触れましたが、今年度より新たに創設した補助金で、市が介護現場からヒアリングした「困りごと」に対し、課題解決に向けた試作品の開発経費の一部を補助するものでございます。補助率は10分の9、上限は50万円となっております。こちらにも事前に案内チラシを送付しておりますので、後ほどご確認ください。

④の事業継続力強化計画策定奨励金は、上尾商工会議所が実施主体となり、商工会議所が開催する策定支援セミナー等を受講の上で、事業継続力強化計画を策定して国の認定を受けた中小企業に対し、一律10万円の奨励金を給付するものでございます。事前に送付したチラシに掲載したセミ

ナーはすでに終了しましたが、引き続き、中小企業サポートセンターでの個別サポートを受けることを条件に申請を受け付けております。

これらのほか、国の物価高騰対策に係る地方創生臨時交付金の交付を受け、先の市議会6月定例会において、補正予算を計上して議決された事業が2つございます。実施主体はいずれも上尾商工会議所となりますが、概要を紹介いたします。

まず、旅行消費喚起事業でございます。こちらは、新型コロナウイルス感染症の影響で大きな打撃を受けた市内旅行者を支援するとともに、ウィズコロナ時代における「新しい生活様式」に基づく旅のあり方を普及・定着させるため、市内旅行者経由で予約した国内の宿泊及び日帰り旅行に対し、旅行代金の還元とお客様キャンペーンを実施するものです。

市民等が市内旅行者へ支払う代金は、宿泊旅行は1人1泊3,000円分、日帰り旅行は1人1回1,500円分を割り引いた金額とし、その割り引いた金額に相当する額を補助金として旅行者へ交付するというスキームでございます。

2つめは、中小・小規模事業者原油価格・物価高騰等対策支援事業でございます。こちらは、昨今の原油価格等の高騰により事業活動に影響を受けている市内中小企業に対し、法人には一律5万円、個人事業者には一律2万5千円の支援金を給付するものでございます。

同様に、農政課においても農業者原油価格・物価高騰等対策支援事業を行い、原油価格等の高騰による影響を受けている市内の個人農家や農業法人の会社を対象に、一律5万円の支援金を給付いたします。

以上が補正予算で計上した2つの事業でございます。これら事業につきましては、令和4年度に実施している施策として提言書に追記させていただきます。

それでは、提言書の18ページをご覧ください。こちらには第2期の上尾市産業振興ビジョンに向けてと題し、ビジョンの改訂に向けた今後のスケジュール等について記載しております。詳細につきましては、議題の(2)で説明させていただきます。

19ページからは参考資料として、産業振興会議の要綱や委員名簿を載せております。

巻末の25ページからは「産業振興会議を振り返って」ということで、委員の皆様より頂いたコメントを掲載させていただきます。内容や提出方法等につきましては、次の議題(2)で説明いたします。新任の委員さんはなかなか書きづらいところではあると思いますが、令和2年度の提言書を参考にご覧いただきながら、ご提出をお願いいたします。

議題(1)令和4年度の提言書(案)について、説明は以上となります。

ありがとうございます。

ただ今の事務局の説明にもありましたが、本日からご参加いただいている方もいらっしゃる中ですが、提言書のまとめを行っていくということで、資料をご覧になってご意見を頂ければと思います。

まずは、全体的に見ていただいたものにつきまして最初に自由意見としてご意見・ご質問を頂いて、そのあと皆様からそれぞれご意見を頂けたらと思います。このような進め方でよろしいでしょうか。

少し補足となりますが、18ページの産業振興ビジョンの改訂について、事前に副会長と議論した点がありますので、参考としていただければと思

会長

| | |
|-----|---|
| | <p>います。</p> <p>今の産業振興ビジョンは平成26年に策定し、概ね10年で区切りとなり、令和7年が次期ビジョンのスタートとなります。ただ、上尾市の総合計画があり、その基本構想が10年間のベースになって、その中で基本計画が前期と後期で5年毎に分かれているものとなっており、その後期基本計画が令和8年度にスタートするということです。市の最上位計画が総合計画となりますので、改訂の時期を合わせた方が良いのではないかという議論があるということでございます。</p> <p>18ページでは、令和5年4月から改訂作業に入っていくということですが、今申し上げた事情があるということ踏まえると、作業の開始時期を1年延期し、令和8年3月にビジョンの完成とした方が現実的ではないかという議論をさせていただきました。産業振興ビジョンについては、「きちり」10年間ではなく、「概ね」10年間となっておりますので、産業振興会議で意見がまとまればそういう形もあるのかなと思っております。</p> <p>加えて、新型コロナの影響やロシアのウクライナ侵攻などの様々な問題もあり先行きが見えにくい部分もありますので、現状認識という点においても、1年間延期した方がより正確な状況を把握できるのではないかと考えています。</p> <p>これから総合計画の作業も進められると思いますが、事務局から適宜産業振興会議の方にも報告していただき、上位計画との関係を視野に入れながら議論をしていってはいかがかなということを考えております。これは皆様の意見もありますので、副会長と議論したという1つの参考にしていただければと思います。</p> <p>それでは、ご意見・ご質問があればお願いします。</p> |
| 委員 | <p>先ほどの事務局の説明で、「産業振興会議を振り返って」というコメントの提出をという話がありましたが、今回から初めての参加ということで確認させていただきます。</p> |
| 事務局 | <p>13ページ以降にある、令和3～4年度に実施した施策について、農業分野の関係している施策はどこに当てはまるのか説明をお願いします。</p> |
| 委員 | <p>いま提言書に掲げているものは主に商工部門の施策となっておりますので、農政課と調整して必要な事項を追記し、皆様にフィードバックさせていただきます。</p> <p>スケジュールについての確認と、提言の内容についていくつかコメントさせていただきますと思います。</p> <p>提言書については冒頭に会長からありましたが、これは令和4年度となっていて、提出されて令和5年度の各種施策に反映される、そのための提言であるというご説明だったと思います。一方で、事務局の説明で、6月の補正予算でいくつか新しい事業が決議された、また、農業分野の施策も確認して追記するということでしたが、巻末の委員コメントも含め、提言書が「完成」する、「(案)」が取れるまでの段取り、スケジュール感について確認したいというのが1点でございます。</p> <p>加えて、自由意見ということで2つほど触れさせていただければと思います。</p> <p>頂いている提言書(案)の7ページの下の方に、委員・オブザーバーから</p> |

| | |
|------------|--|
| | <p>の意見要旨という欄があります。サポートセンターが設置されて、市内の事業者からの意見を幅広く聞かれているということで、非常に素晴らしい取組であると思います。経済産業省では、令和元年くらいから伴走型支援を行っておりまして、事業者の方へ赴き、単なる支援策の紹介ではなく、お話を聞いて事業者の抱える課題の解決を図るという取組をしているところでございます。</p> <p>上尾市でも、様々な事業者のご意見・課題、また事業者の規模もあると思います。サポートセンター、市役所、市内金融機関、商工会議所などいろいろ支援機関がありますので、課題や事業者の規模によって役割分担と言いますか、そういったところに意識され、今年度以降の取組に反映していただければ良いのかなと思っていますところでございます。</p> <p>もう1つ、9ページにアンケート結果がありますが、真ん中の「ウ」のところです。コロナ禍で「ゼロ・ゼロ融資」がプラスに働いたという結果が掲載されておりますが、経済産業省で用意した「事業再構築補助金」については、あまり活用の実績が上がっていないという結果が出ております。</p> <p>今回は4月末に経済対策を打ち、5月に補正予算を組んでいるところですが、事業再構築補助金については昨今の原油価格高騰、物価高騰のための枠が設けられておりますので、積極的に募集をしていただき、必要があれば説明会も対応いたしますので、そのあたりを視野に入れた取組をしていただければと思います。</p> |
| <p>会長</p> | <p>貴重な意見ありがとうございます。</p> <p>まず1点目のスケジュールですが、事務局の考えはいかがですか。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>このあとのスケジュールですが、先ほどの農業部門の施策の追記もありますので、早ければ来週中に皆様へ本日の議事録とともにフィードバックさせていただければと思います。それを踏まえ、巻末のコメントは7月末を提出期限とさせていただき、8月上旬にはある程度、内容が固まるということになります。最終的な確認は、恐れ入りますが会長と副会長にご覧いただき、必要に応じて修正した上で正式に決裁しまして、8月下旬に市長に提出する、というスケジュールで考えております。</p> |
| <p>会長</p> | <p>他の委員からも意見が出てくると思いますので、それらを集約して提言書に加筆していただく、加筆したところはわかるように線を引くなど工夫していただけたらと思います。</p> <p>2点目、国の施策の活用についてもご意見をいただきました。そのあたりも8ページの意見要旨に盛り込んでいただけたらと思います。</p> <p>他にございますか。</p> <p>それでは全体的な感想ですとか、わからないところですか、何でも結構ですので、皆様からコメントを頂けたらと思います。■■■■委員からお願いします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>産業振興会議に携わって長いですが、工業関係の立場から参加しておりました。やはり見える化が必要で、工業もそうですし商業もそうですし農業もそうですし。秋には産業祭が年1回の祭りですが、補助金などは企業向けの施策で、関係業者だけでなく一般の市民は上尾市がどんな街で施策をやっているのか、やはり情報収集したり見学したりできる場所は重要で</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>はないかと。</p> <p>最終的な産業振興ビジョンの落とし方としては、センター的な場所が必要なのかなというところで考えております。ビジョンは10年後を目安としており、その先はどうかという話になりますと、当然情報発信は継続されるでしょうが、やはりその発信する場所ですね。今は商工会議所内にサポートセンターという形ですが、一般の市民の方も気軽に行けるような場所が必要だと考えております。工業・商業・農業でこんなことをやっているというのが一目でわかる、そんな場所をぜひ作っていただけると良いですね。</p> |
| 会長 | <p>産業振興センターというようなことかと思えます。これについても今回のということではないとは思いますが、重要な項目として議論に乗せていくものかと思えます。</p> <p>■■■■委員をお願いします。</p> |
| 委員 | <p>商業の方から見ますと、商業は業界・業態が幅広く、特に飲食業にはいろいろな施策があり、農業とのコラボで地産地消の観点からも地元の食材を使った中でどういうレシピがあるのかとか、そういう動きが産業振興会議だけでなく観光協会でも少しずつ動き始めています。</p> <p>物販に関してはまた少し違って、ハードルが高いというか、ちょっと温度差があって統一的なものが作りづらい中ではありますが、飲食業と農業のコラボなどを中心にやっている動きはありますし、AGETAKEなど行政と協力しながら、今度の産業祭にも加わるのですが、一緒に産業祭を盛り上げていこうとなっております。</p> |
| 会長 | <p>今年度もまた「地産地消とにぎわいづくり」の分野についてももしっかり議論していく必要があるかと思えます。</p> <p>■■■■委員をお願いします。</p> |
| 委員 | <p>地元の事業者や民間の意見をもっと取り入れたらどうかと思えます。コロナの感染者が再び増えている中、ビジョンの改訂にも一般市民の肌感覚というのにも必要かと思えます。</p> |
| 会長 | <p>新ビジョンを策定するに当たって、アンケート調査は予定していますよね。■■■■委員の意見は非常に重要で、そういったことも検討の項目に入れていただければと思います。この会議でも消費者の立場からということに加わっている方もいらっしゃいますので、検討を進められればと思います。</p> <p>■■■■委員をお願いします。</p> |
| 委員 | <p>農業者は農作物を生産することを生業としており、販売は得意ではないです。提言書では売ることがメインであって、生産に関する支援がないことが見てわかります。実際に後継者不足だとかは、販売面ではなく生産することの苦労があるために生じているので、生産に対する何かしらの支援があった方が良くかなと思えます。</p> <p>また、イベントに関しても、秋にあげおアグリフェスタを開催するというのですが、上尾市内いろいろな農作物がありますので、時期を変えて開催するというのも良いのかなと思えます。</p> |

| | |
|------------|--|
| <p>会長</p> | <p>今のご意見、1つ目は農業分野の施策ですが、農政課と調整して盛り込めるものは盛り込んでということになるかと思います。もう1つ、農政部門で農業振興検討会議があったと思いますが、ご説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>今回から産業振興会議の方に農業分野もご一緒させていただくということで、その前提として、これまで上尾市農業振興検討会議というのがございました。平成31年度に市長への政策提言で発足した会議でございまして、今後農業分野における後継者不足など上尾市が抱えている問題をどう解決していこうかということで、農業振興検討会議で2回提言書をまとめてまいりました。</p> <p>まず、平成31年度につきましては、「人」について今後の農業の継続をしていくにはどうしたらいいかという提言をまとめております。</p> <p>令和3年度につきましては「付加価値」ということで、今回の提言書にも入っておりますが、農産物の販路拡大や第6次産業化といったように生産から販売にどう結び付けたらいいのか、というところをまとめてございます。</p> <p>簡単ではございますが、そういった提言を踏まえて、今回の産業振興会議の提言書に反映させていったという流れでございます。</p> |
| <p>会長</p> | <p>農業も大事な産業分野の1つですので、産業振興会議でも農業振興のための議論を進めていこうというところですね。</p> <p>■■■委員をお願いします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>中小企業サポートセンターの案内を頂いて、細かく支援していることを知って驚きました。上尾のいろいろな産業を知ってほしいので、産業祭に1人でも多く来場してくれたらと思います。</p> |
| <p>会長</p> | <p>先ほどの「市民向けに」という話もありましたが、産業祭などの場で市民に対して市の施策などもPRしていくのは重要なことと思います。</p> <p>■■■委員をお願いします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>上尾市や上尾商工会議所と連携していく中で、いろいろな補助金などの制度が充実しており、素晴らしいなと思うところがございます。</p> <p>一方で、金融機関においても事業者の困りごとに対して、各種商品やサービスを揃えています。それこそ事業承継であったりDXであったりSDGsといったところもございますので、ご紹介いただくなど民間の金融機関を活用していただければ、1つの金融機関に偏るのはどうかというご意見もあるとは思いますが、地域経済を盛り上げていこうという役割もございますので、ご検討いただけたらと思います。</p> <p>加えて、市内で経済活動している事業者への支援が1つ軸になっていると思いますが、市外・県外で経済活動している事業者に対しても、上尾市の立地条件ですとか交通網ですとか利便性もあり魅力的ですので、企業誘致ではないですが、新しい血を取り入れるといったこともあって良いのかなと感じています。</p> |
| <p>会長</p> | <p>地域の企業にとって地域の金融機関の存在は重要です。ぜひ中小企業サ</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>ポータルセンターと情報交換・情報提供していただいて、地域の金融機関の活用に繋げていければと思います。</p> <p>また、企業誘致も重要なことです。サテライトオフィスやコワーキングスペースなどの誘致もありますし、いわゆる居住都市としての上尾市においては、新しいスタイルや働き方に基づく企業誘致も検討していく必要があると思います。</p> <p>■委員お願いします。</p> |
| 委員 | <p>アンケート結果で「ゼロ・ゼロ融資」がコロナ禍で最も有効だったということですが、利用した多くの企業が令和5年から本格的に返済が始まるというデータもあり、原材料価格が高騰している中で、二重苦、三重苦となってしまうのが現状です。倒産にカウントされない廃業した零細・個人事業者もおりますし、実際には倒産に近い廃業した企業もあります。</p> <p>その中で、金融機関と行政で連携しながら、何かもう一段支援策がないと事態は改善しないというのが現場の肌感覚としてはあります。</p> |
| 会長 | <p>非常に深刻な話だと思います。どこまで支援をしていくのか、地域経済の持続性というシビアな問題です。そういうところも踏まえてしっかりと議論していければと思います。</p> <p>■委員お願いします。</p> |
| 委員 | <p>総合計画は市の最上位計画ですので、教育や福祉など市のすべての分野に関わる10年間の基本構想を策定し、その中で前期・後期に分かれています。それを鑑みると、産業振興ビジョンは10年を目途にというのは陳腐化してしまうおそれがあります。果たして10年というスパンが適切なのか。例えば、今「SDGs」は皆さん知っていると思いますけど、10年前はありませんでした。今の世の中はそういうスピード感が必要かと思います。10年間で企業は潰れます。生き残るためにはある程度タイムリーなものが求められますので、10年間というスパンで良いのか、私自身の結論はまだ出ていませんが、まずはそこから議論を始めようと、問題提起させていただきました。</p> |
| 会長 | <p>総合計画も10年の基本構想の上に、5年毎の基本計画を設定していると。自治体によってはローリングしていくという手法もあります。改訂時期を1年延期する中で、何もしないのではなく、どういうスタイルにしていくのかといった議論は少し早めにしておくのが良いかなと思います。</p> <p>■委員お願いします。</p> |
| 委員 | <p>こういった活発な議論がされていることを市民は知りません。求めないとなかなか知ることができないですね。観光協会は最近いろいろなツールを使って情報発信をされていて市民にも伝わっていると思いますが、やはり見える化して関心を持ってもらうということも必要だと思います。</p> |
| 会長 | <p>情報発信も重要ですので、しっかりと議論していきたいと思います。</p> <p>■委員お願いします。</p> |
| 委員 | <p>先ほど意見を述べましたので、結構でございます。</p> |

| | |
|--------|--|
| 会長 | <p>それでは■■■■委員お願いします。</p> |
| 委員 | <p>コロナに加えて原油価格の高騰や円安などもあり、当初予定していた動きと異なり、市が市内の事業者に対して何ができるのか、マッチングさせるのが非常に難しいと感じています。その中で、商工会議所など様々な機関から意見を聞いて支援施策を創設してきましたが、産業振興会議の皆様から緊密に意見交換を行う場が必要であると思いました。</p> |
| 会長 | <p>この会議を活用してネットワークを作って、会議の場以外でも緊密に連携していけるとさらに良いかなと思います。 それではオブザーバーお願いします。</p> |
| オブザーバー | <p>先ほどの報告にございましたが、中小企業サポートセンターを昨年から実施し、昨年度の件数が306件という話でございましたが、主に会議所に来ていただくお客様が多かったように思われます。本来の趣旨からすれば、こちらから出向くというところですが、コロナ禍もありましたので、なかなか改善ができなかったというのが問題と思います。</p> <p>今年度につきましては、コロナ禍でどうなるかわかりませんが、やはり対面、会って話すと見えない部分が見えてくる。ここが一番重要と思っております。</p> <p>また、今年度から新たな支援金もこちらで担当させていただいております。BCPの関係でございまして、昨年度の相談実績は0件だったところですが、今年度は奨励金を差し上げるとして第一歩が始まりました。今回策定支援セミナーで50数件の受講者にお越しいただき、ぜひトライしてみたいという企業が40社ほどありましたので、来週月曜日から策定に向けたフォローに取り組む予定になっております。</p> <p>また、市民への周知につきまして、「あぴお」という広報紙がございしますが、この4月から紙面をタブロイド判からA4判に変更しましたが、縮小したから情報量が少ないと言われたくないので、情報量は今までどおり発信していきたい。市民向けのページや会員向けのページと中で分けて掲載しておりますので、より一層市民への周知を強めていきたいと思っております。</p> <p>さらに、新たな情報発信ツールをこれから検討していくというところで、これは何が適当なのかというところを今年1年かけて検討して、来年度には形にしていきたいと思っております。</p> <p>総合的に、商工会議所は皆様に寄り添って、取組をやっていききたいなというところがございます。</p> |
| 会長 | <p>BCPの支援は、セミナーを開催されたということですか。</p> |
| オブザーバー | <p>セミナーを3日間開催しまして、その後はフォローということで東京海上日動火災保険株式会社と連携しつつ、中小企業診断士の先生も入れながら、総合的にバックアップをしていくというところまで進めております。</p> |
| 会長 | <p>非常に実践的な取組だと思います。 最後に小川副会長お願いします。</p> |

| | |
|------------|---|
| <p>副会長</p> | <p>現行の産業振興ビジョンを策定したときは、現在の状況とまったく違いました。景気がまだ悪くなかったときにどうやって市内産業を盛り上げていくかという形でビジョンを策定しました。</p> <p>今の状況は真逆です。企業をどうやって維持させていくのか、維持できたとしてその後の環境はどう変化しているのか、そういうことを含めて考えなければならないと考えています。やはり、業種・業態によって内容が異なるので、それをどうやって産業振興会議で議論していくか、非常に難しいことと思います。</p> <p>産業振興会議には専門部会がありましたが、コロナ禍で会議自体がなくなり、意見交換ができなくなってしまいました。今日を新たなスタートとして、いろいろな意見を聞きながら議論を進め、軌道修正しながらやっていかざるを得ないのかなと思います。国内外の状況を情報収集しつつ、各委員の業種の中で得られる情報を交換しながらと考えていますので、行政機関も農業・商業・工業のスペシャリストもいらっしゃる中で、議論を進めていくのが良いのかなと思います。</p> |
| <p>会長</p> | <p>2点重要な点があったと思います。</p> <p>1つは、新しいものを伸ばす一方で、「存続」をどうしていくのか、持続性をどのように確保していくのかというのは、新しいテーマとして対応していかななくてはならないかなと思います。</p> <p>もう1つは専門部会です。これからコロナがどうなるかはわかりませんが、コロナ禍前は専門部会で出た意見を集約し、全体会議で報告・議論するということをやっていました。事務局も変わりましたので、過去の議事録などを確認していただき、コロナ禍における開催方法を検討していただければと思います。</p> <p>全体として思ったのは、提言書の内容も大事ですが、これから新しいビジョンを策定するに当たり検討すべき重要な事項が出てきていたと思います。次回以降、議論を行っていただければと思います。</p> <p>個人的なところですが、中小企業サポートセンターは産業振興会議のスタートから議論されておりましたが、市と商工会議所の連携、これが形となって運営できているところはかなり珍しいと思います。ここをうまく活用してきめ細やかなサポートを行える、1つの成果だと思っておりますので、私としては大変評価している事例でございます。</p> <p>それでは、この会議を踏まえて提言書を修正し、皆様に見ていただいて、そこでご意見があれば事務局で集約していただくと。それで差し支えなければ、私と副会長で最終的な確認を一任していただければと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議題（2）「今後のスケジュールについて」より説明をお願いします。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>それでは、本日配付しました資料2をご覧ください。</p> <p>まず、先ほど申し上げた提言書の巻末に載せるコメントについて説明いたします。</p> <p>内容は「産業振興会議を振り返って」とございますが、委員の皆様のお立場で書きやすい内容で、必ずしも産業振興会議に出席した感想でなくても結構です。例えば、今後の展望ですとか、行政に求められる施策のイメ</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>ージ、あるいは産業振興会議に期待することなど、ご自由にお願ひいたします。</p> <p>文字数は200～300字程度で、多少、多くなる分には問題ありませんので、忌憚のないコメントをお寄せいただければと思います。提出期限等は記載しておりますとおりです。ご協力の程お願ひ申し上げます。</p> <p>なお、提言書につきましては、このあと必要な修正を行いまして、8月下旬に市長へ提出することとなります。その前に、議事録とともに提言書の追記等を反映したものを皆様に送付させていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。もしも、本日の会議終了後にご意見等ございましたら、来週中を目途にメールやFAXなどで結構ですので、商工課までご連絡いただければと思います。よろしくお願ひいたします。</p> <p>続いて、今後のスケジュールでございます。</p> <p>図に示しておりますとおり、次回の10月頃を予定しております第2回会議より、令和6年度に向けた施策の検討に入ります。第2回、第3回、そして翌年度第1回の計3回の会議で検討した内容を令和5年度の提言書としてまとめ、令和6年度当初予算への反映を目指して企画・立案を進めてまいります。</p> <p>また、上尾市産業振興ビジョンの改訂作業も見据えて、いろいろと皆様と意見を交わすことができればと考えております。</p> <p>なお、会議につきましては、今後も対面での開催を予定しておりますが、状況によってはオンラインでの開催、書面での開催に切り替える場合もございますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>議題（2）の説明は以上です。</p> |
| 会長 | <p>議事録を作成するに当たり、提言書(案)に対する意見のメモを添えてお送りいただくのも良いかなと思います。全部書き起こすのであればそれで結構ですが大変だと思いますので、ぜひご検討ください。</p> <p>スケジュールについては冒頭でも申し上げましたが、8月末に提言書を提出するというのが予算編成のスケジュールを踏まえてこれで良いのかなと思います、いかがでしょうか。</p> |
| 委員 | (頷く) |
| 会長 | <p>それではこの形で進めたいと思います。</p> <p>それから専門部会についてです。コロナ禍で不安定な状況にありますが、必要性については頂いたご意見のとおりだと感じておりますので、全体会議をベースに進めるのも良いですが、これからの専門部会については柔軟に考えていただければと思います。</p> <p>また、産業振興ビジョンの改訂のスケジュールについて、先ほども申し上げましたが、ご提案という形で、今は令和5年4月からとなっておりますが、議論自体は進めていったら良いと思います。それを前提として、お金をかけて現状分析したり案を作っていくといったことについては1年延期し、令和8年3月に第2期産業振興ビジョンを完成させる、総合計画の後期基本計画に合わせるというスケジュールに変更するということがい</p> |
| 委員 | (頷く) |

| | |
|-----------|---|
| 会長 | <p>それでは共通認識ということで、進めていけたらと思います。ありがとうございます。</p> <p>それでは、議題（3）「その他」ですが、事務局より何かありますか。</p> |
| 事務局(商工課長) | <p>特にございません。</p> |
| 会長 | <p>以上で議事を終了いたします。</p> <p>進行を事務局にお返しいたします。</p> |
| 事務局 | <p>5 閉 会</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、最後に小川副会長から閉会のご挨拶をお願いいたします。</p> |
| 副会長 | <p>約2時間にわたり貴重な意見をありがとうございました。これから新たなスタートとなりますので、ご意見を伺いながらビジョンの方へ反映していければと思います。本日はどうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |